



古中だより「坂道」

くめざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和7年度 第19号

7月 8日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 大高 文雄

「学びの三原則」

先週の出張先で、ある著名な方の講演を聴く機会がありました。その話の中で、以下の話が出ました。

【学びの三原則】

①インプットよりアウトプット

※インプット：テキストや資料などを用いて、知識・スキルを習得すること。

アウトプット：インプットした知識を外に出すこと。(書く、話す、行動するなど)

②成功体験より失敗体験

③予習より復習

1・2年生は、14日(月)に実力テストがあります。漢字の読み書きを覚えるのに、「目読」で済ませている人はいないでしょうか。声に出したり、紙に書いたりして覚える人が多いと思います。

また、中間テストの反省を行いました。良かった取り組み(成功体験)よりも悪かった取り組み(失敗体験)を重要視して、次のテストの準備をする人が多いのではないのでしょうか。

さらに、日々の家庭学習(自主学習)で、予習よりもその日の授業の復習を中心にノートにまとめたり、やり直したりしている人の方が多いと感じます。

一見すると、ほとんどの生徒が実践できているのではと感じるのですが、この3つを確実に習得し、日々実践している生徒は、考えているより少ないのかもしれない。

要は、これらが習慣化されれば学びの質が上がります。そうすると、人から言われなくても自らが興味や関心をもって、あるいは高い目標(ゴール)をもった主体的な学び(学習やスポーツ)となり、自分自身を高め、成長させることができるのではないかと思います。古殿の子ども達には、ぜひ、そうなってほしいと思います。

「県中体連陸上競技大会」終わる



先週の3日(木)は、中体連県大会の先陣を切り、福島市にて「県中学校陸上大会」が行われ、本校からは2名の選手が出場しました。県南大会後も、「自己ベストの更新」を目指して朝と放課後の練習に励みました。大会当日は、各地区の激戦を勝ち抜いて出場する選手たちに気持ちの面で気後れしてしまっただけではありますが、よく頑張りました。この経験を、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。



「三者面談」始まる

今週の月曜日から「三者面談」が始まりました。ご多用の中、足を運んでいただきありがとうございます。短い時間の中ですが、有意義な話し合いになるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、この三者面談ですが、4月のPTA総会で説明させていただいたとおり、今年度から全学年を対象に実施させていただきます。一人ひとりの生徒とその保護者に1学期の学習面や生活面の様子、そして、今後の学習アドバイスや休み中の生活の仕方などを、対面で直接伝えた方が学校(担任)の思いや考えが伝わると思うからです。

初めての試みなので課題や改善すべきところが出てくると思います。学習評価の2学期制も含め、年度の終わりに実施している学校評価アンケート(例年、生徒にも実施しています。)にて、忌憚のないご意見等を頂戴したいと思いますので、その時はどうぞよろしくお願いいたします。